児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和3年12月15日

事業所名: 放課後等デイサービスここから

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

						事業所の現状評価				保護者の方の評価	評価を踏まえた
区	分	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	保護者の方のご意見	改善内容•改善目標
環境	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペース の十分な確保	0	4	2	運動するには狭さを感じる為、芝 生・ローカ等分散して活動してい る。	10	3	0		教室を一室増設する。(令和3年 12月完成予定)
· 体	2	職員の適切な配置	5	1	0	今後、SNSやプリント等で職員紹介 などでお知らせしていく。	12	1	0		今後協議し、様々な媒体を利用 し分かりやすい形での周知を 行っていく。
制整備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか	2	4	0	室内に関しては、段差を確認した為改善していく。	11	2	0		段差を無くすためのスロープを 検討している。
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)への職員の積極的 な参画	6	0		療育におけるものはもちろん、職 員間の関係においても環境を整 え、積極的に参画出来ている。	/				
	5	保護者等向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意 向等を把握し、業務改善につなげている か	6	0	0		/				
業務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	6	0	0	ホームページにて掲載している。					
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげているか	1	4	1		/				
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保しているか	6	0	0	リモートにて資質向上の為に研 修を行っている。	/				

	//					事業所の現状評価			,	保護者の方の評価	評価を踏まえた
칟	分	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	保護者の方のご意見	改善内容•改善目標
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 で、放課後等デイサービス計画を作成して いるか	6	0	0		13	0	0		今後も継続していく。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、 標準化されたアセスメントツールを使用し ているか	6	0	0				\angle		
	11	活動プログラムの立案をチームで行って いるか	6	0	0	プログラム委員会を設置し、ミー ティングを事業所で行っている。					
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	6	0	0	プログラム週間で毎月様々なプ ログラムを行っている。	11	2	0		反省点・改善点などを話し合い、 プログラムの内容を深めていく。
適切	13	平日、休日長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	6	0	0	事前にスケジュールを決め、活 動していく。	/				
な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせて放課後等デイ サービス計画を作成しているか	6	0	0						
供	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0	毎日ミーティングで行っているが 長期休みの場合は支援終了後 に行っている。					
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	0	0						
	17	日々の支援に関して正しく記録をとること を徹底し、支援の検証・改善につなげてい るか	5	1	0	毎日カルテに記入している。改善点としてはより細かく記録を取り、支援の質の向上を行っていく。					
		定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性をはん だんしているか		0	0						

_	<i>/</i> /	- 5-50				事業所の現状評価				保護者の方の評価	評価を踏まえた
	分	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	保護者の方のご意見	改善内容·改善目標
続き	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組 み合わせて支援を行っているか	6	0	0			/	/		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当 者会議にその子どもの状況に精通した最 もふさわしい者が参画しているか	6	0	0			//			
関係	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、 連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡)を適切に行なっているか	6	0	0						
機関や	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる 場合は、子どもの主治医等と連絡体制を 整えているか	0	0	6	現在受け入れはない。		/	/		
保護者との連携関	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等と の間で情報共有と相互理解に努めている か	2	4	0						
係機関や	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0	6	現在は該当者はいないが、提供 する準備は出来ている。					
保護者との法		児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けているか	6	0	0						
携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	0	6	0	コロナ渦の為、交流はしていない。公園等で短時間関わっている。	3	7	3		交流できる機会があれば、できるだけ感染症対策などをし、環境を整えた上で交流できるようにしていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	6	機会があれば参加したい。					

						事業所の現状評価				保護者の方の評価	評価を踏まえた
区分		チェック項目		どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	保護者の方のご意見	改善内容・改善目標
続き	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っているか	6	0	0		13	0	0		今後も共通理解を持ち、連携して支援が出来るよう努めていく。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等 の支援を行っているか	0	1	5	ペアレントトレーニングについて は社内研修を行っている。					保護者へは今後、行っていく予定。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか	6	0	0		13	0	0		
保護者への説明責任等		保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ているか	6	0	0		12	1	0		
		父母の会の活動を支援したり、保護者会 等を開催する等により、保護者同士の連 携を支援しているか	0	0		コロナ渦の為、開催できていな い。	1	8	4		今後は参観日等をしていく予定。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0		11	2	0		
		定期的に会報等を発行し、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報を子どもや保 護者に対して発信しているか	6	0		SNSを活用している。行事予定は事前に活用している。	8	5	0		広報活動を充実し、細やかな 情報発信を行っていく。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0		12	1	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0		13	0	0		

	Λ.					事業所の現状評価				保護者の方の評価	評価を踏まえた	
	分	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	保護者の方のご意見	改善内容•改善目標	
続き	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	6	感染症対策の為、開催が難しかった。			//		検討中。今後行っていく予定。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や 保護者に周知しているか	0	6		感染症の流行等のお知らせはし ているがマニュアルの策定・周知 は出来ていない。	7	5	1		分かりやすいマニュアルを作成 し、周知していく。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	定期的に行っている。	5	8	0			
非常時等の	40	虐待を防止するための職員研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	社内研修を行っている。					今後も研修を充実させ、適切 な対応を行っていく。	
ずの対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画にに記載しているか	2	4	0	身体拘束をする場面はないが、 やむを得ない場合は説明・了解 を得るようにする。						
	42	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応がされているか	0	6	0	現在受け入れはない。		/	//		医師からの特別な指示ではない が保護者からの指示に対応して いる。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有しているか	6	0	0							
満足度	44	子どもは通所を楽しみにしているか					12	1	0			
度	45	事業所の支援に満足しているか					13	0	0			